

1 対象植物の範囲

本審査基準はユリ科(Liliaceae) クロロフィツム属(*Chlorophytum* Ker-Gawl.)を対象とする。
ただし、ビケチー種(*C.bichetii*(karrer)Backer)とコモスム種(*C.comosum*(Thunb.)Jacques)以外の出願
があった場合は、本基準適用の可否について前もって検討する必要がある。

2 特性検定のための栽培方法

(1) 耕種概要

作型	施設無加温鉢栽培		
増殖	株分け	9月	
	子株	9月	
鉢上げ	鉢上げ回数	1回	
	鉢の大きさ	7.5cm程度	
	用土	市販培養土(観葉植物用等)	
定植	3月		
	鉢の大きさ	5号	
	用土	市販培養土(観葉植物用等)	
施肥	元肥	少量	緩行性肥料
	追肥	置き肥	緩行性肥料
遮光	夏季は遮光		

(2) 供試個体数

30株

(3) 調査時期

植物体	秋	9月	子株完成期
花	春~夏		

(4) 提出種苗

提出時期	3月
種苗形態	前年9月株分けもしくは子株増殖したもので1鉢1株植の苗

3 特性審査基準(案)

(1)特性審査基準(案)

重要な形質	番号	形質	定義	調査方法	状態又は区分	階級	標準品種	備考
草姿	1	草姿	植物全体の草姿	観察 図1	直立 半直立 開張 下垂 球状	1 2 3 4 5	シャムオリヅルラン オリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	2	株張り	株の最大幅 ランナーを除く葉のみとする	測定 (cm)	狭 中 広	3 5 7	オリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	3	分けつ性	秋の株の分けつの程度	観察	少 中 多	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン シャムオリヅルラン	
	4	株の基部の形	株の基部の形	観察 図2	扁平 円	1 2	シャムオリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	5	株の基部の色	株の基部の色	観察	淡緑 緑 緑褐 淡黄 淡橙 淡褐 褐	1 2 3 4 5 6 7		
	6	子株の発生の有 無	花茎から発生する子株の 有無	観察	無 有	1 9	シャムオリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	7	子株の発生の程度	花茎への子株の発生の程度	観察	少 中 多	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	8	子株基部の色	子株基部の色	観察	淡緑 緑 緑褐 淡黄 淡橙 淡褐 褐	1 2 3 4 5 6 7		
草丈	9	草丈	地際から植物体最頂部までの高さ	測定 (cm)	低 中 高	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
葉の 形状	10	葉形	株における典型的な葉形	観察 図3	線形 線状披針形 線状楕円形 披針形	1 2 3 4		
	11	葉の反りの程度	株における典型的な葉の 縦断面の反りの程度	観察 図4	弱 中 強	3 5 7	シャムオリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	

重要な形質	番号	形質	定義	調査方法	状態又は区分	階級	標準品種	備考
葉の形状	12	葉のねじれの強弱	株における典型的な葉のねじれの程度	観察	無又は極弱 弱 中 強 極強	1 3 5 7 9	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	13	葉の横断面の形	最大葉の中央部の横断面の形	観察 図5	I型 II型 III型	1 2 3	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	14	葉の先端の形	株における典型的な葉の先端の形	観察 図6	芒形 鋭尖形 鋭形 鈍形	1 2 3 4	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン シャムオリヅルラン	
	15	葉の硬さ	葉の硬さの程度	観察	軟 中 硬	3 5 7	シャムオリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	16	葉長	最大葉長の葉を伸ばした状態での長さ	測定 (cm)	短 中 長	3 5 7	シャムオリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	17	葉幅	最大葉長の葉を押し広げた状態での幅	測定 (cm)	狭 中 広	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	18	葉の厚さ	最大葉長の最大幅部の主脈をはずした部分の厚さ	測定 (mm)	薄 中 厚	3 5 7		
	19	葉の葉脈の数	最大葉の葉脈の本数	測定 (本) 図7	少 中 多	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	20	葉の色	葉の緑の色	観察	淡緑 緑 濃緑	1 2 3	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン オリヅルラン	
	21	葉の斑の有無	斑の有無	観察	無 有	1 9	オリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	22	葉の斑の色数	典型的な葉の斑の色数	観察 図8	1 2 3以上	1 2 3	ソトフヒロハオリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン	
	23	斑の模様	典型的な葉の斑の模様	観察 図9	中斑 外斑 縞	1 2 3	ナカフヒロハオリヅルラン ソトフヒロハオリヅルラン	
	24	斑の主な色	斑の主な色	RHSラーチャート の色票番号による				
	25	斑の二次色	斑の二次色 (複数の場合は全て記載)	RHSラーチャート の色票番号による				

重要な形質	番号	形質	定義	調査方法	状態又は区分	階級	標準品種	備考
花の形状	26	花序の有無	花茎の発生の有無	観察	無 有	1 9	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	27	花序の長さ	最長の花序の長さ	測定 (cm)	少 中 多	3 5 7	シャムオリヅルラン	
	28	花序の太さ	最長の花序の中央部の太さ	測定 (mm)	細 中 太	3 5 7	シャムオリヅルラン	
	29	花序の本数	花序の数	測定 (本)	少 中 多	3 5 7	シャムオリヅルラン	
	30	花の大きさ	花の最大径	測定 (mm)	小 中 大	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	31	花の色	花の色	RHSレーチャート の色票番号による				
	32	外花被の形	外花被の形	観察 図10	線形 披針形 長楕円形	1 2 3	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
花の形状	33	内花被の形	内花被の形	観察 図11	披針形 長楕円形 卵形 へら形	1 2 3 4	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	34	ランナーの有無	ランナーの有無 (子株の着生するもの)	観察	無 有	1 9	シャムオリヅルラン ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	35	ランナーの分枝性	ランナーの分枝の程度	観察	無又は極少 少 中 多 極多	1 3 5 7 9	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	36	ランナーのねじれの有無	ランナーのねじれの有無	観察 図12	無 有	1 9	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	37	ランナーの長さ	最長のランナーの長さ	測定 (cm)	少 中 多	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	38	ランナーの太さ	最長のランナーの中央部の太さ	測定 (mm)	細 中 太	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	39	ランナーの本数	子株が発生したランナーの本数	測定 (本)	少 中 多	3 5 7	ナカフヒロハオリヅルラン ソフヒロハオリヅルラン	
	40	ランナーの色	ランナーの中央部の主な色	RHSレーチャート の色票番号による				

(2)特性審査基準(案)参考図

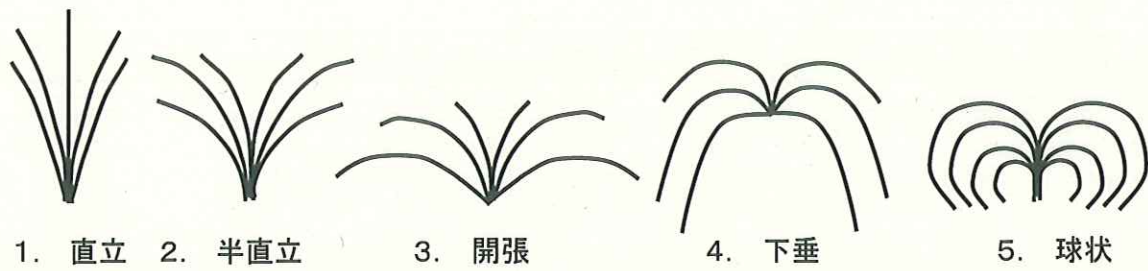


図 1 草姿(形質 1)

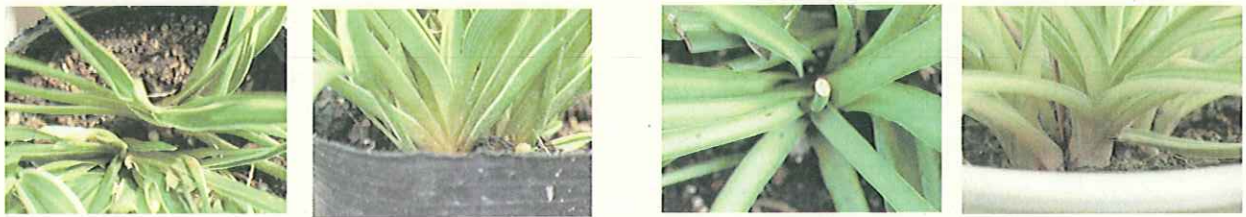


図 2 株の基部の形(形質 4)

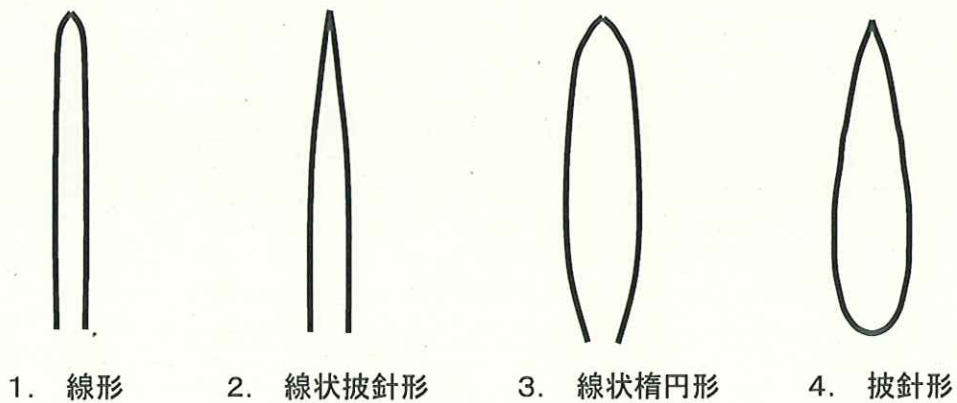


図 3 葉形(形質 10)

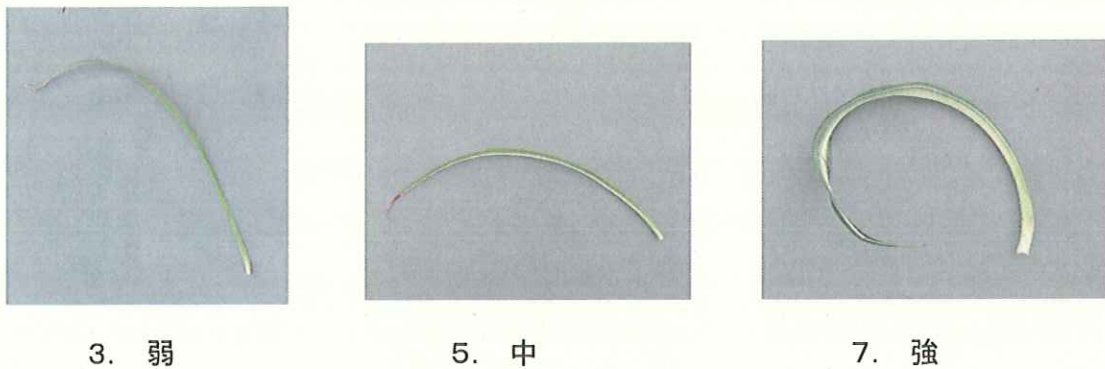


図 4 葉の反りの程度(形質 11)



1. 1型



2. 2型



3. 3型

図 5 葉の横断面の形(形質 13)



1. 芒形



2. 鋭尖形

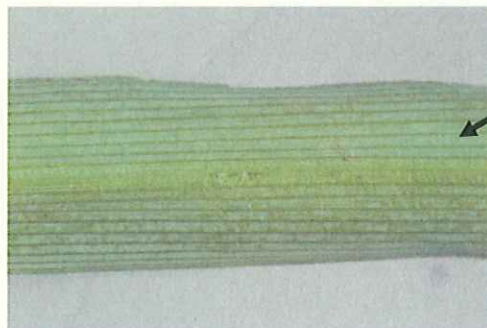


3. 鋭形



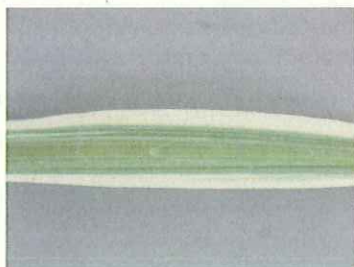
4. 鈍形

図 6 葉の先端の形(形質 14)

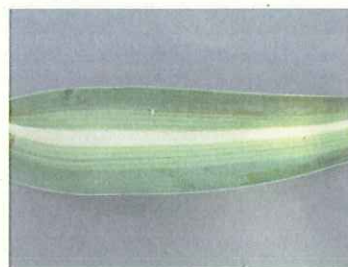


葉脈
(葉の裏側)

図 7 葉の葉脈の数(形質 19)



1. 1



2. 2

図 8 葉の斑の色数(形質 22)

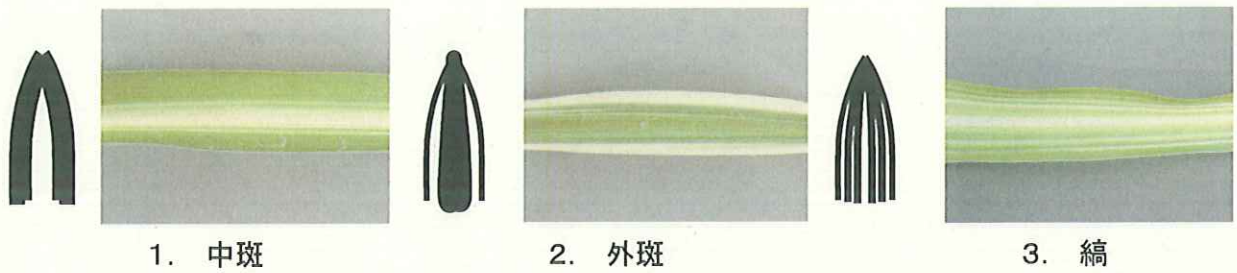


図 9 斑の模様(形質 23)

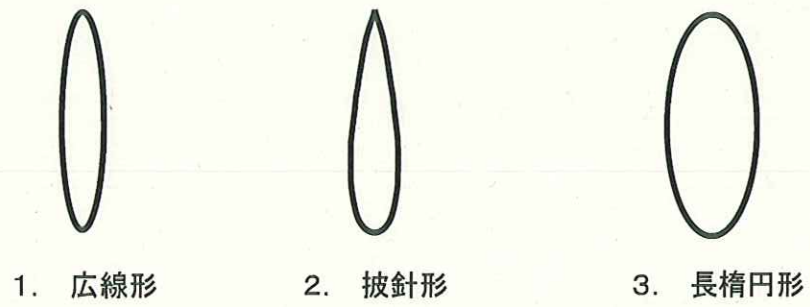


図 10 外花被の形(形質. 32)

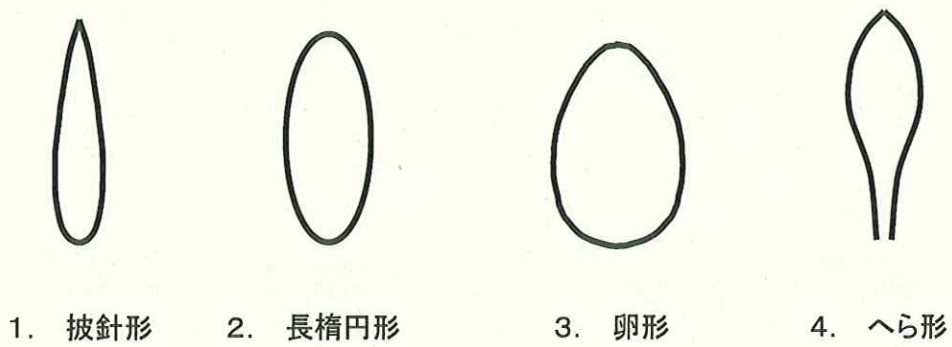


図 11 内花被の形(形質. 33)

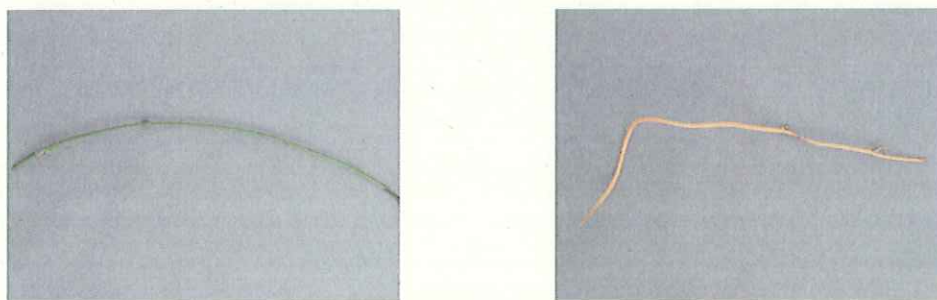


図 12 ランナーのねじれの有無(形質 36)